

事務事業評価表（令和3年度）

事業コード	2134	課コード	1701	会計種別	一般会計	予算の種類	■政策 □経常 □なし
-------	------	------	------	------	------	-------	-------------

1. 事業の概要 (PLAN)										
(1) 事業概要	①事業名	基本事業 個別事業	我孫子市結婚相談事業への支援		実施計画への位置づけ	●有 ○無		②部課名	子ども部・子ども支援課	
	③事業主体	○市 ●その他（我孫子市社会福祉協議会）		④対象地区	□我孫子 □天王台 □湖北 □新木 □布佐 ■全市					
	⑤事業期間	平成27年度～		⑥担当職員数	2人（換算人数）		0.45人			
	⑦事業費（人件費含む）	総事業費	5,462千円		当該（開始）年度	（当初）	5,907千円（うち人件費 4,005千円）		（変更後）	千円（うち人件費 千円）
	⑧施策の位置づけ	施策コード	33102	重点プロジェクトへの位置づけ	重点4		基本計画地区別計画への位置づけ	●有 ○無		部門別計画への位置づけ（計画名）
(2) 目的	施策目的・展開方向	地域全体で子育てを支援する環境をつくるため、保育園・幼稚園・NPOなど子育て支援にかかわる団体との連携を強化するとともに、各団体間の連携を促進します。また、父親の育児参加の促進や地域に根ざした子育て支援事業の充実、市民への啓発、子育てサークルなどによる自主的な活動の促進など、家庭で孤立し				事業目的	我孫子市社会福祉協議会の「結婚相談業務」を支援することで、結婚したい方が結婚できる環境を整備し、会員の我孫子市定住に繋がります。			
(3) 事業内容	内容	平成26年度に設置された「少子化対策検討プロジェクトチーム」の提案を受け、平成27年度から社会福祉協議会我孫子市結婚相談所を支援することとなった。けやきプラザ11階の市管轄スペースの提供や臨時職員等				当該年度執行計画	<ul style="list-style-type: none"> <li>結婚相談業務に係る臨時職員（コンシェルジュ）人件費を社会福祉協議会へ補助金として交付。</li> <li>けやきプラザ11階スペースの提供</li> <li>イベント周知の支援</li> <li>コンシェルジュ会議への参加</li> </ul>			
		当該年度活動結果指標	相談・お見合い件数	単位	件	想定値	550	実績値		
(4) 達成目標（期待する成果）	達成目標（期待する成果）				指標種類	指標		単位	(5) 現況値	(6) 目標値
当該年度	お見合い件数・婚姻数の維持				直接	相談・お見合い件数		件	306	550
令和4年度	お見合い件数・婚姻数の維持				間接	相談・お見合い件数		件		400
令和5年度	お見合い件数・婚姻数の維持				間接	相談・お見合い件数		件		300
(7) 事業実施上の課題と対応	成婚会員の我孫子市定住になかなか繋がらない問題がある。令和2年度の補助金等検討委員会、及びその結果を受けた市長協議において、補助金を今後3年間で段階的に縮小してゆき、令和6年度に廃止することが確認された。今後、設置規程や事務取扱要綱の変更、相談日の縮小、利用者への周知、補助金廃止後の事務の在り方等を社会福祉協議会と検討していく必要がある。				代替案検討	○有 ●無				
(8) 施行事項	実施内容 費用	令和2年度		令和3年度		令和4年度		令和5年度		
		政策内容	金額(千円)	政策内容	金額(千円)	政策内容	金額(千円)	政策内容	金額(千円)	
		* 婚活支援事業補助金	2,206	* 婚活支援事業補助金	1,897	* 婚活支援事業補助金	1,331	* 婚活支援事業補助金	789	
		* 消耗品費	5	* 消耗品費	5	* 消耗品費	5	* 消耗品費	5	
		合計	2,211	合計	1,902	合計	1,336	合計	794	
(9) 財源内訳	国庫支出金	補助率 0%	0	補助率 0%	0	補助率 0%	0	補助率 0%	0	
県支出金	補助率 0%	0	補助率 0%	0	補助率 0%	0	補助率 0%	0		
起債	充当率 0%	0	充当率 0%	0	充当率 0%	0	充当率 0%	0		
一般財源		2,211		1,902		1,336		794		
その他の財源	□特会 □受益 □基金 □その他	0	□特会 □受益 □基金 □その他	0	□特会 □受益 □基金 □その他	0	□特会 □受益 □基金 □その他	0		
(10) 人件費等	換算人数(人)	0.4	換算人数(人)	0.45	換算人数(人)	0.4	換算人数(人)	0.4		
正職員人件費		3,480		4,005		3,560		3,560		
嘱託職員報酬額		0		0		0		0		
臨時職員賃金額		0		0		0		0		
事業費(予算(決算)額+正職員人件費)		5,691		5,907		4,896		4,354		
(11) 単位費用（事業費/活動結果指標）		9.65千円/件		10.74千円/件						

2. 事業の評価 (DO+CHECK)										
評価項目	事前評価				事後評価（評価結果に応じ、改善案検討（拡充も含む））				改善検討	
(1) 事業が今必要である理由・背景は？（事業の必要性）	平成26年の「少子化対策検討プロジェクトチーム」の提言を受けて、平成27年、我孫子市社会福祉協議会で実施している「結婚相談業務」への支援が開始された。市の支援開始に伴い設置されたコンシェルジュによるきめ細かい対応は、利用者から一定の評価を受けている。しかしながら、当初の目的である少子化対策や我孫子市への定住者増加などについて、顕著な実績を上げるには至っていない。令和2年度に補助金の段階的な削減が決定されたため、相談所の活動規模は今後縮小していかざるを得ないが、現在登録している会員が不利益を被らないよう、相談体制やイベント開催を確保しながら、相談所の在り方を検討していく必要がある。また、設置規程や事務取扱要綱などの変更も徐々にしていく。				○①事前確認での想定どおり ○②事前確認での想定どおりでなかった  <想定どおりとした理由/想定どおりでなかった原因>				○要 ○不要	
	(2) 市が実施する必要性はあるか？（市実施の必要性）	○①民間企業、NPO、市民団体等では実施できない（理由） □法令等で市が実施することが定められている □提供主体が市しかない □その他 <その他の内容>				□①民間企業、NPO、市民団体等では実施できなかった □②市が主導で進めなければ実効性がなかった □③市が先導役となったことで市民へ普及が一層促進された □④市の支援が政策・施策の目標の実現に貢献した □⑤サービス水準が確保された □⑥サービスの安定供給基盤が確保された □⑦その他 <その他の内容>				○要 ○不要
参加・協働の工夫	参加・協働の内容 ○①事業計画時に市民の参画有り ●②事業実施時に市民の参画有り ○③管理・運営に市民の参画有り ○④市民の自主的な活動と連携している ○⑤市民と共同で事業を実施 ○⑥その他 <その他の内容>				工夫の具体的な内容 我孫子市民が会員として多く登録しており、また市民向けのイベントも定期的の実施している。				実施した参加・協働の具体的な内容（又は今後、参加・協働が考えられる場合にはその内容） 参加・協働の程度・内容 ○①当初期待した以上 ○②当初期待したとおり ○③当初の期待以下 <期待した以上となった理由/期待以下であった原因>	○要 ○不要
環境への配慮	配慮の視点 □①自然環境を生かしている □②生き物と共存している □③手賀沼を意識している □④環境負荷低減に貢献している ■⑤その他 <その他の内容> 特になし				取組む内容 実施した具体的な内容 環境への配慮 ○①想定どおり ○②想定どおりでなかった <想定どおりでなかった原因>				○要 ○不要	
(1) 目標設定は適切か？	現況値(a) (件)	目標値(b) (件)	目標値の妥当性のチェック		達成状況	達成率(%)		○①目標値達成 ○②目標値未達成		
	306	550	□①客観的なデータ・事実に基づき設定している ■②現況値と比べ実現性が乏しい値ではない □③現況値との差が小さい値ではない □④適当な比較対象がある場合、比較対象例における目標値（と現況値の差）と同等の水準である		実績値(f) (件)	(f/b) × 100		<目標を達成した理由/未達成となった原因>		
(2) 事業費削減の工夫をしているか？	対策実施による事業費削減		実施予定の対策		実施状況		○①想定事業費未済 ○②概ね想定事業費以内 ○③想定事業費超過			
	事業費(c) (千円)	事業費削減額(d) (千円)	□①国・県助成制度活用 □②現行体制での対応 □③維持管理費の削減策の実施 □④民間委託	□⑤PFI等民間資本の活用 □⑥受益者負担 □⑦その他	実績値(g) (千円)	対事業費(%) (g/c) × 100		事業費の削減対策について ○①事前の想定どおり ○②事前の想定どおりでなかった <想定どおり削減できなかった原因>		
	事業費削減率(%)		<削減の内容>		<超過理由等>					
(3) 目標値を実現するために投じる事業費は適正か？（目標対費用）	目標値対事業費(e)		計算方法		達成状況		○①目標値以上 ○②目標値と同程度 ○③目標値以下			
	9.31	単位	費用単位	●①単年度の指標：目標値×費用単位/事業費 ○②複数年度の指標：(目標値-現況値)×費用単位/事業費	実績値(h)	対目標値(%) (h/e) × 100		<目標値以上となった理由/目標値以下であった原因>		

3. 事後評価										
○現状どおり推進 ○拡充 ○縮小 ○結合 ○休止 ○廃止 ○事業手法見直し ○その他(事業完了など)										
評価	評価コメント				改善策及び展開方向					